

は し が き

この記録は、平成28年7月10日に執行された第24回参議院議員通常選挙の結果を収録し、今後の選挙執行の資料としてまとめたものです。

今回の選挙は、任期満了を事由とした知事選挙と同日選挙となりました。

また、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられてから初めて行われた国政選挙でした。

同選挙では特に新有権者に対する啓発に注力し、街頭啓発やファッションショーなどのイベントを開催するなど、教育機関をはじめとする関係団体等の協力を得ながら様々な手段を用いて啓発を行いました。

県民の関心も非常に高く、鹿児島県選挙区の結果として、前回は5.44ポイント上回る55.86%の投票率となり、また、全国においても、前回は2.09ポイント上回る54.70%の投票率で近年における投票率の低下傾向にひとまず歯止めがかかったものと考えます。

18歳、19歳の投票率については全数調査も行き、鹿児島県選挙区では、18歳が43.06%、19歳が34.33%であったことがわかりました。県全体の投票率は下回ったものの、高校を中心に主権者教育の充実に取り組んできたことなどには一定の効果があったものと考えています。

今後とも、若年層をはじめ、一人でも多くの方々が投票に向かわれるよう、根気強く選挙啓発に取り組んで参りたいと考えます。

最後に、選挙の管理執行事務及び啓発に尽力された市町村選挙管理委員会をはじめ、棄権防止と明るい選挙の推進に御尽力をいただいた関係諸団体の皆様に対し、心から感謝を申し上げます。

平成29年3月

鹿児島県選挙管理委員会
委員長 鎌田 六郎

目 次

第1編 参議院議員通常選挙の統計

1 参議院議員通常選挙（地方区・選挙区）投票率の推移	1
(1) 全 国	1
(2) 鹿児島県	2
2 有権者数及び投票率に関する調	3
3 党派別得票数に関する調	6
(1) 全 国	6
(2) 鹿児島県（選挙区）	15
4 参議院鹿児島県選出議員選挙立候補者等に関する調	16

第2編 平成28年7月10日執行参議院議員通常選挙

1 総 括	19
(1) 選挙長，選挙分会長及び同職務代理者	19
(2) 管理計画	19
(3) 平成28年6月21日（基準日）現在選挙人名簿登録者数	23
2 候補者及び当選人	24
(1) 鹿児島県選出議員選挙	24
(2) 比例代表党派別当選人数	25
3 投 票	29
(1) 繰り上げ投票を行った投票区	29
(2) 投票所の開閉時刻の繰上げ・繰下げの状況	30
(3) 投票結果（選挙区）	32
(4) 投票中間（選挙区）	38
(5) 投票結果（比例代表）	50
(6) 時間別投票状況（選挙区）	56
(7) 年齢別投票率	57
(8) 18歳，19歳の選挙人に関する全数調査結果（選挙区）	58
(9) 期日前投票及び不在者投票	59
ア 期日前投票の事由	59
イ 不在者投票の事由	61
ウ 期日前投票の場所及び設置時間	63
エ 期日前投票の状況	65
オ 不在者投票の場所及び終了時刻	67
カ 指定投票区制度の導入状況	68

キ 指定在外選挙投票区の指定状況	70
(10) 点字投票	71
(11) 代理投票	72
(12) 在外投票の投票区分別投票用紙等請求件数等	74
4 開票	76
(1) 開票結果	76
ア 選挙区	76
イ 比例代表	80
(2) 無効投票内訳	146
(3) 有効投票内訳（比例代表）	148
(4) 開票開始・終了時刻	149
(5) 投票立会人及び開票立会人	150
5 投票，開票事務	151
(1) 投票用紙等の送達要領	151
(2) 投票及び開票に関する事務処理要領	164
6 選挙運動	212
(1) 選挙公報	212
ア 発行状況	212
イ 選挙公報配布要領	213
ウ 選挙公報掲載内容	220
(2) 政見放送に関する調	230
ア 政見放送日時	230
イ 経歴放送日時	230
(3) 個人演説会に関する調	231
ア 会場の使用度数（選挙区）	231
イ 会場の使用度数（比例代表）	231
(4) 新聞広告に関する調（選挙区）	231
(5) 選挙運動費用に関する調	232
(6) ポスター掲示場設置数及び投票区数	233
7 政治活動	234
政党その他の政治団体の政談演説会の開催回数に関する調	234
8 選挙違反件数	234
9 参議院議員通常選挙の臨時啓発	235
(1) 啓発事業概要	235
(2) 啓発スケジュール	237
(3) 啓発事業	238
(4) 街頭啓発の事業概要	239
(5) テレビスポット等による啓発	240
(6) 委員長談話	245